

8 自由意見について

自由意見をカテゴリーに区分し、主なものを一部抜粋したもの。カッコ内はカテゴリー別意見の件数。(延べ件数 278)

※原文のまま掲載しています。

(1) DVへの意識に関する意見等 (43)

- DV は幼少時に受けた精神的なものと考えています。人・物を大切にする心を養うのは、その幼少時だと思えます。家庭から社会、又社会から家庭と、今の時代(みんな心に余裕がなくて、周りが見えていない。)争い事が多いと思えます。貧しかった子ども時代ではありましたが、社会全体心には余裕があったように思えます。(女性・60 歳代・無職)
- あまり経験のない事柄ばかりで、どのような対策が必要で、現在不十分なのか分かりませんでした。相談できる窓口も分からず、PR 的に周知されているのかも分かりませんでした。(男性・30 歳代・常勤)
- お笑い芸人など気軽に 暴力を振るう、言葉、いじめなどメディアの責任について、全体で考える必要がある。子どもがしっかりと見ており感覚が麻痺する。警察など DV・ストーカー等について、もう少し柔軟な対応ができないのか。人権というが、より弱い立場の人権保護を優先すべきである。女性の人権とあるが、結婚生活の中では夫だって…。男性の方が体力的にはと思うが、手を出す出さないは最終的に人格の問題である。(男性・40 歳代・常勤)
- 以前友人が夫からの暴力に度々あい、苦しんでいました。まだ DV などという言葉のない頃でしたので、気軽に相談するところもなく、親子で市内を転々として逃げるように暮らしていました。そんな時にかくまってくれる場所や法律で相手を拘束するようなことができたなら安心して生活できただろうにと思います。今ではその夫も亡くなり、平穏な毎日ですが、男女平等が考えとしてあっても、まだまだ妻は夫の物的な考えがどこかにあり、被害を受ける方があるように思います。その場を見た子どもたちも心の傷が付き、トラウマとなり精神的ダメージを受けています。そうした方々をかくまってくださる場所や相談機関、法的なこと等、周知していただき悲しい思いをする親子が少なくなることを願っています。(女性・50 歳代・非常勤、パートタイム、アルバイト)
- 一番大事なのは、自分がやられて嫌な事はやらないことだと思います。(女性・20 歳代・常勤)
- 家庭内(家族内)の暴力行為は、連鎖していきます。父親の暴力を見て育った子は、親になると同じように子や妻に暴力をふるいます。愛情いっぱいを与えられて育った子は、受けた愛情を自分以外の人に与えることができます。生まれ育つ環境に人は左右されてしまうのですね。(女性・50 歳代・専業主婦)
- 近所で知り合った女性が、前夫から暴力を受け、東京から逃げてきた人だった。暴力から逃げるのに、身内のいない静岡へ子どもを連れてやってくるのは、とても勇気が必要だと思う。DVなどは、身近(同じ市内など)にシェルターなどがあっても、加害者にばれたら、もっと大変な事態になりかねない。だから、静岡で被害を受けた人には、引越しのサポート(引越先の市役所などと連携して)や、静岡に引っ越してきた人への対応に力を入れてほしい。同じ市内でサポート体制をいくら整えても近くにいる加害者の熱はおさまらない。被害者が自分や子どもを守らなければ、という少しの気持ちがある人ならば、転居を勧めることも有力な方法だと思う。(女性・20 歳代・非常勤、パートタイム、アルバイト)
- 現在の私は幸い DV を経験していませんが、これから先、もし夫が精神的に病むことがあったりして、DV を受けるかもしれません。その時に、自分がどう行動できるだろうか?と考えると全く分かりません。私以外にも、今は DV を受けていなくとも将来は…?という人が大勢だと思います。現在窮地に陥っている人をはじめとして、「暴力は犯罪」という認識を高め、それに立ち向かう術を考え、

一人ではくじけてしまいがちな心をサポートしてくれる人・団体をしっかりと確立する必要があると思います。(女性・40歳代・専業主婦)

- 今は女性の暴力もありますよ、男性よりもタチが悪い！！子どもの頃からの親のしつけ、学校教育に問題あり！！(男性・40歳代・常勤)
- 思っている事、考え等お互いに行き違いがあるのではないかと感じます。信頼が無くては何も始まりません。制度や保護というよりも、その前に自分自身の意思をしっかりと決めて、相手の事も許せる事は許しながら、自分の甘えも考え直してみてもと思います。お互いにパートナーとして決めた人なのですから、よく分かりませんが生命に関わるような事柄に発展しないように、早目の処理が必要なのではないでしょうか。(女性・50歳代・農林漁業)
- 私はこのアンケートで、とても嫌な思い出したくないことを思い出すこととなり、これを書きながら正直吐き気と戦うことになりました。直接身体的な暴力を受けたわけではない私ですら、この様な気分になり、実際DVにあっていた人の所へこのようなものが送られてきたら、その人はどんな気持ちになったでしょう。そのような辛さへの配慮があれば、簡単にアンケートを回収すればいいや、ということにはならなかったはず。誰もが心に傷を持っていることを知ってください。精神不安は想像を遥かに超え、その人にしかわからない事です。こんな私の意見は反映される事はないと思いましたが、書かせていただきました。(女性・30歳代・常勤)
- 男女間の暴力については、第三者が関わり難い問題であるが、社会全体で取り組むことが重要であると感じた。(男性・50歳代・常勤)
- 頭(知識)では分かっているが、(ある意味納得している)配偶者は別になってしまう(無意識的に)。今思うと子ども時代の親の夫婦関係が、意識の底にあったのかもしれない。(男性・60歳代・常勤)
- 暴力というのはどこまでのことをいうのか？どこからのことをいうのか？暴力と聞くと手をあげたり足で蹴られたりというイメージが大きいですが、言葉の暴力もあると思います。そういう言葉の暴力というのは相談していいのか？その範囲を知りたいです。(女性・40歳代・常勤)
- 暴力を振るってしまうのは、相手が自分の思い通りにならないから、本当はやりたくないけれど、どうしていいのかわからないから、やってしまうという方もいると思います。難しい問題ですが、被害に遭われた方が、周りに助けを求めることが出来る環境作りが大切であると思います。(女性・20歳代・学生)
- 友人で交際相手からの暴力をされている人がいましたが、相手に叩かれても、家に入れてもらえなくても、自分が悪いから仕方が無いと言っていました。私から見れば、相手の行動はひどすぎると思いますが、意外とやられている方はそこまでの意識が無いようです。(女性・30歳代・専業主婦)

(2) 相談機関に関する意見等 (37)

- 相談窓口の時間が限られていたり(24時間対応とまでは言いませんが)相談する段階で、制約があるとなかなか相談し難いのではないのでしょうか？相談しても行政的な対応では、迅速に対応する事が難しいと思います。情報化の共有化も必要だと思います。女性＝被害者 確かに女性の方が被害を受けている割合は多いと思いますが、私の回りでは女性によるストーカー的行為に悩まされている男性もいます。いろいろなケースに対応できる体制を作りたいと思います。(女性・40歳代・自営業)
- DVは最も卑劣で、悪質な行為で犯罪でもあります。テレビ・新聞にて、数多く報道されている児童虐待、学生のいじめによる自殺、セクハラ、痴漢と同様です。このような犯罪は、被害者が被害を事前に発信しているにも関わらず、それを無視、気がつかず放置され、重大な事故事件に発展する

ケースが多々あります。このような場合、その責任者達は揃って言い分けが「気がつかなかった。対応の遅れ、もう少し親身になって相談にのってれば・・・大変申し訳ありません。今後このような事がないよう再発防止に努めます。」で終わりです。是非皆様をお願いしたいのは、大変難しい問題ですが、早期発見、早期対処の体制作りと活動推進です。言うまでも無く、警察の協力・支援も重要です。DV撲滅への職員の皆様の健闘を期待しております。(男性・60歳代・無職)

- きっと暴力を本格的に受けている人は、自分で助けを求める事はできないから、周りがどう気付くか、社会の方から関わっていくようにしなくてはならないのではないのでしょうか？年に一度公共機関に赴くようにして、相談事がないかヒアリングするとか？(人手が足りず難しいでしょうか？)こういった手紙でも良いかも。(女性・30歳代・専業主婦)
- テレビなどで見ていると、事件が起きてから事が大きくなってから、警察が動き出すのはおかしいと思います。被害を受けている人が相談に行っているのに、警察が積極的に動かないのは、意味がないと思っています。安心して生活出来る世の中になると良いですね。(女性・50歳代・専業主婦)
- どこかの機関に相談したいと思っても、「良いとこの奥さん」って感じの相談員のおばちゃんが上から目線で話を聞くのが嫌。「話を聞いてやる」って感じの態度がすごく嫌。そういう人たちに話をしなきゃならないなら、相談なんかしたくない。自分で抱えているほうが良い。(女性・30歳代・自営業)
- とにかく被害者を少しでも救済してもらえるように、警察や行政機関のつながりを強化したネットワークを作って欲しい。その中に、民間の組織もしっかり組み込んでもらいたい。(女性・40歳代・非常勤、パートタイム、アルバイト)
- どんなに法律や施設を作っても、相談内容を甘く見て「様子見」するだけでは解決・・・いや、最悪な情報を耳にする機会は減らないのでは？正直、法律の名称や国で定めたものと県で定めたものに何の差があるか分かりません。ただ、声をあげている人を更に悲惨な目にあわせぬようにしてあげてほしい。法を司る人達がDVの本質を知ることが重要では？でなければ、住所を教えるとかあり得ない。(女性・30歳代・非常勤、パートタイム、アルバイト)
- ニュースなどでこの関係の事件を見るととても辛くなりますが、いつも「なんで相談しないんだろう」とか「なんで警察は積極的に取り合ってくれないんだろう」とか思います。いざ相談するとなっても、自分の身がきちんと確実に守られていないと相談しにくかったりと思うので、ちゃんと連携が取れているシステムになっていないといけなさと感じます。警察も本気で相談など向き合うべきだと思います。(女性・30歳代・非常勤、パートタイム、アルバイト)
- 加害者、被害者ともにカウンセリングを受けられるようにしてあげたい。また、その家族の子どもを助けてあげたい。その子どものカウンセリングもしてあげたい。心の相談室の充実。(女性・40歳代・専業主婦)
- 公的機関の門前払いの問題が取り沙汰されております。窓口は大勢の中の一人ですが、相談に来られる人はわらにもすがる思いだと思います。迅速な対応をお願いしたいと思います。(女性・50歳代・非常勤、パートタイム、アルバイト)
- 実際にDVを受けている人は表に出しにくいと思うので、本当に困っている人を助けるには、受けている人が相談しやすく、助けを求められるように環境を整えなければ変わらないと思います。保護してくれる場所をPRする「助けてもらえるんだ」と周知する etc 社会の状況がよくなってストレスがたまり、暴力につながるとすれば、生活全体の質を上げたり、心身にゆとりの持てる社会にするのがDVを防ぐ対策となるのではと思います。(女性・30歳代・専業主婦)
- 相談機関の職員による対応は難しいと思うので相談機関と警察との連携強化が必要だと思います。(男性・50歳代・常勤)
- 体を傷つける暴力が言葉による暴力によってのストレスから生じてしまうケースも少なくないと思います。言葉の暴力といっても「死ね」「ブス」などといったはっきりとしたものではなく、言っている本人に

としては傷つけるつもりもなく発している言葉であっても、相手にとっては傷つけたり、ストレスが生じたりして暴力で返してしまうケースもあると思います。両者を偏った立場から診ることのないカウンセリングが必要だと思います。(女性・50歳代・専業主婦)

- 配偶者からの暴力で、逃げよう相談しようと考えても、将来の生活の不安、逃げても探し出される不安、配偶者の親からの嫌がらせなどを考え、ただただ我慢している人が多いと思います。こんな人たちが安心して相談できる窓口を作っていただきたいと思います。(男性・50歳代・常勤)
- 配偶者からの暴力も、今問題になっているいじめも、なかなか隠れて見えないもの(周りからは)。だからこそ、公的な機関が入っていかなければ、何も解決されていかないと思う。命がなくなってからでは遅いと思います。(女性・30歳代・専業主婦)
- 表に出ない暴力行為が多くあると思います。どうして相談していいか分からない女性が、大変な思いをしていると思います。適確に相談に応じられるような窓口の設置が急務だと思います。迅速な対応をお願いします。(男性・70歳以上・無職)

(3) 被害体験に関する意見等 (32)

- 会社の後輩が家族から無視される・言葉の暴力を受けているようです。DV というと体罰のイメージが強いですが、言葉の暴力も DV になりますよね。彼女も早く実家から出たいようですが、経済的な理由から、なかなか実行に移せていません。他人の家の事情なので、深くとかやく言えませんし、私自身、親から暴力をうけたことがないのでうまくアドバイスもできません。彼女も DV を受けている自覚はないと思います。DV がどんなものを含むのか、どんな所で相談できるのか、と周知の向上を図ってほしいと思います。(女性・20歳代・常勤)
- 警察に相談したくても相手が恐くて相談できない。もっと身近な気軽に相談できるような所があれば良かった。そういう所があれば、もっとアピールしてほしい。プライバシーもちゃんと守ってほしい。ちゃんと話を聞いてほしい。法律があっても知らなければ何の意味もありません。(女性・30歳代・常勤)
- 見合い結婚した夫からは身体への暴力はありませんでしたが、精神的に追いつめられました。絶えず干渉され、出張先からは1時間おきに電話。帰宅時には必ず外に出て迎えろなど夫が帰るのをびくびくして待っていました。実家に電話している時、電話線をハサミで切られた事が2度あります。テレビも夫が見たい番組しか見る事ができませんでした。それでも別れなかったのは、私に何の資格も生活手段もなかったからです。私には兄3人、妹1人がいますが、兄たちは東京の私立大を出ています。でも私と妹は高校卒業後、働いています。当時はそれが当たり前だったのですが、今でもくやしく思っています。男女差別がなくなると DV もなくなると思います。(女性・60歳代・無職)
- 子どもが夏休みということもあり、このような内容のものをなかなかじっくり見ている時間が無く、返信が遅くなり申し訳ありません。でも、ずっとずっと今でも一番の悩みであり、私の課題でもあるので、どうしても回答したかったです。とにかく主人の家族全員怖くて怖くて、誰も信用できません。子どもは祖父母もいるので、一時は連れて出る事も考えましたが、私一人なら勝手に生きていっても、子どもにはお友達や学校等色々あります。私の親は離婚して帰るところがありません。私の話も聞いてもらえません。行く所も無いので、結局子どもが自立するまでは・・・と見栄を張って頑張るしかありません。ずるいと思いますが、笑って馬鹿みたいに最低限やるべき事さえやっていたら・・・という感じです。私のように立場を失い、人権を無視されている方は多いと思います。仕事して自立して子育て出来れば、もっと気持ちが楽になると思います。とにかく体力より気持ちが大変で、顔がこわばります。なるべく喋らないよう、という生活のせいか、外へ出たくないし、人と上手に話す自信もな

くなりました。自立する機会や支援所があれば・・・と願います。主人の家族はとにかく世間体ばかりでずるい、意地悪です。考えられない、思いつかないような驚く事を、平気で私に言います。本当にびっくりします。子どもにその血が流れている事だけが悔やまれます。(女性・40歳代・専業主婦)

- 私が精神的暴力を受けていた時は、もう感覚が麻痺していて周りの人間が「おかしい」と言っても、理解できませんでした。かえって私の事を心配して忠告してくれる人たちが「敵」に思えてなりません。今は、その相手とも離れ生活をしていますが、それでも、時々、ふっとした他人の行動がその相手の行動を思い出させて硬直してしまうこともあります。もしも可能なら、当時の私のような人間を見つけ出し、保護していただける取り組みがあればよいと思います。精神的ダメージを受けているときは自分でSOSを出すことができないので。(女性・30歳代・専業主婦)
- 私の母も父に暴力を振られて、子どもの私達は母を外へ逃がす事しか当時は出来ませんでした。当時何故別れないのかと思いましたが、三人の子どもを家にいてみている母なのでしたから、生活的な事と、昔の事です。子どもの為に我慢していたと思います。最後は死を選んだ母でしたが・・・私はやっぱりそんな弱い人間にはならないと思っています。結婚して一度きり叩かれたことがあります。その後本当にしっかり話し合い、その後もギクシャクしておらず、30年の結婚生活に入ります。女性が子どもを連れて家を出る時、まず生活(子どもとも)だと思います。(女性・50歳代・非常勤、パートタイム、アルバイト)
- 私の娘が夫からDVを受けていると相談がありました。この頃は夫の顔を見るのも嫌だ、このままいくとうつ病になってしまうと言ったりします。私はいつでも家に帰ってきていいよとは言っています。早いうちに対策をとらないとひどい事になるような気がします。ちなみに娘は区役所の相談窓口に行き相談したようです。(男性・60歳代・自営業)
- 私は37歳の3人の子どもを持つ身です。1年前くらいに離婚をしました。2人目の子を出産して1ヶ月くらい経った頃、元夫に暴力をふるわれ、ムチウチのようになり、いまだに偏頭痛に悩まされています。当の本人はお酒が入っていたため、軽いケガ程度にしか思っていなかったようですが、たった1度でもされた方は、ずっとその頭痛とつきあわなければいけません。そういう思いをしている人は、いっぱいいると思います。できるだけ早くDV防止のための何か策ができればいいと思います。(女性・30歳代・非常勤、パートタイム、アルバイトなど)
- 私も悩んでいる内容なので、アンケートがきて、正直驚きました。私の事を知っているのかなと・・・。ケンカではなく力で抑えつけるというのは、男性にありがちなことではあるけれど、そういう考えを平気でやってしまう人は、なかなか直らず、そこに警察や他人が入り罰を与えると、もう元の生活には絶対戻れず、子どもにもいやな思いをさせてしまう・・・。そう思うと踏み切れない。そんな私のような方はたくさんいると思っています。罰を与えても直らない、その後の仕返しが怖いと思ってしまう。相談をする所はあった方がいいし聞いて欲しい。でも自分がそんな相談をしている事がバレたくない。バレたら恥ずかしいし傷つくのです。それがわかって欲しいです。(女性・30歳代・非常勤、パートタイム、アルバイト)
- 自分は生活費も入れてもらえなくて、相談できる人もいなくて苦労しました。子どもが小さければ小さいほど・・・暴力、性の無理やりなやり方、女は男の力に勝つ事が出来ません。(女性・40歳代・無職)
- 夫と別れたくても、自立できない。家のローン、子どもの教育費、生活費、パート勤務では絶対無理。今から正社員で働く所もない。(女性・40歳代・非常勤、パートタイム、アルバイト)
- 幼い頃から父が母に暴力を振っている環境で育ち、いつも両親のケンカの仲裁をしていました。なので、私が夫に選んだ人は優しく穏やかな人で、今は幸せな結婚生活を送っています。昔の事を思い出して辛かったですが、今後同様の思いをする子どもが、一人でも減るよう、ご尽力いただきたいです。(女性・40歳代・非常勤、パートタイム、アルバイト)

- 離婚したいのですが、経済的理由からふみきれません。結婚時に会社を退職して県外から引っ越してきました。1歳児を抱えて就職できる気がしません。毎日、旦那のご機嫌とりばかりで本当につらいです。理不尽なことで切られます。どうすればいいですか。(女性・20歳代・専業主婦)

(4) 被害者の保護・自立支援に関する意見等 (27)

- 配偶者等からの暴力の防止:シェルターや相談所の充実と共に、被害者の側も家庭(例えば)以外のコミュニティを広く維持する事が、精神的にも支えになる可能性が高いと思います。加害者のカウンセリングによる更生は、難しいと思います。罰則はある程度効果があるかもしれませんが。私の考えでは、被害者の精神、経済的な自律の支援が最も重要だと思います。女性の人権:自分の周りの状況しかわかりませんが、職場においては場合によっては、ないがしろにされていると思います。例えば接待の際に、女性職員(主に非常勤職員)がセクハラを受けているところ「仕方が無い」と言われたり、コンパニオンまがいの行動を命じられた事があります。特に「男が良かった。」「寿退社を待っている。」旨の発言には不快を覚えました。これは公的機関の話なので、改めてセクハラ・パワハラの教育徹底、場合によったら罰則を強化して頂きたい。声をあげられない多くの職員を救ってください。(女性・30歳代・常勤)
- DVをされる側はほとんどの場合、精神的、体力的に弱者であると思う。いくら相談窓口、PR活動しても、だれかに相談した事が分かると、更に激しいDVを受けるのでは?との恐怖から、相談出来ないのが現状ではないのか。だとすれば、当事者を隔離し、DVを受ける側を保護しながら、DVをする側を拘束し、罰則を与える事が適当ではないかと思う。更に両者の合意がなくても離婚でき、離婚後のDVを受ける側の人を、保護し続ける制度が必要だと考えます。(男性・40歳代・自営業)
- 子ども夫婦がDVだったら、すぐ離婚させます。弱い者への暴力は、近くにいる人たちが、早く気付いて保護して欲しいです。(女性・60歳代・常勤)
- 私は女性ですが、もしDVを受けている女性がいたら、一日でも早く何らかの手段を持ち、一歩でも幸せ(心の安定)に近づく事が出来るといいと思っています。どうぞ手を差し伸べて下さい。(女性・30歳代・自営業)
- 収入も頼る人もなく、我慢するしかない人のために、一時的にでも生活の保障をしてあげられる、安心して逃げ出せる制度があると良いと思います。(女性・50歳代・非常勤、パートタイム、アルバイト)
- 初回の小さな事柄を見過ごさず、「嫌だ」「やめて」と言い、早期に相談。自分たちだけで解決はできないと考えよう。(女性・50歳代・常勤)
- 先日、静岡県東部連続暴行事件に「懲役50年」という判決が確定しました。とても厳しい判決であると思いましたが、事件の内容を知って、当然の判決だと思いました。他にも新聞の事件を見ると、小さな記事で他の女性の暴行事件に対しての、裁判の判決の内容が掲載されていました。法的に裁かれる事は良いと思います。ですが、被害者である女性の心のケアの方に、力をいれて欲しいと思います。完全に克服する事は難しいですが、一人でも多く支えてくれる人が傍にいれば、より安心できる・・・と改めて思いました。今回のアンケートに答えていて、色々な事を考えさせられました。DV防止法やその他男女間の暴力行為に関する法が、早く社会全体や多くの人々に知ってもらうためにも頑張ってください。(女性・20歳代・非常勤、パートタイム、アルバイト)
- 病院・ソーシャルワーカー・警察がもっと密に連携して、即被害者を保護し、双方にカウンセリングを行なう。加害者から一秒でも早く保護し、安全を確保してあげる事が大切だと思います。もっと行政が踏み込んでよいと思います。子どもや家族が被害にあわないよう、そちらの配慮も。(女性・30歳代・常勤)

- 夫婦の問題はなかなか難しいと思います。公的・法的な問題より、個人の問題だからです。そうは言っても困っている方も多いと思います。短期間に取り組むもの、長期的に取り組むもの、と考えるがための政策が必要だと思います。短期的なものは、経済援助・相談窓口の増設だと思います。(男性・50歳代・常勤)
- 夫婦間または親しい男女間の問題は、どれだけ法律ができようと、公的機関が相談窓口を設けようと、減ることは無いと思います。訴えたところで、その後の復讐を考えると、行動に移せないと思います。公的機関もしくは法律等によって、その加害者に対して、強力な力が発揮できるもの、被害者を徹底的に守るための環境を整える必要があると思います。現状は最低限の環境を整えた段階。今後は積極的に関与してDVをなくすという強い方針、行政の姿勢が問われていると思います。小学校のいじめの問題と、本質は変わらないと思います。当事者は他人に「大丈夫？」と言われたら、「大丈夫」としか返事をしないと思います。その答えを変えさせるような、行政等の対応を是非ともお願いしたいと思います。今までのような対応を続けるのであれば、絶対に無理ですよ。(男性・30歳代・常勤)
- 暴力は良くないことと思いますが、そこから離れ、もっと自立することが大切だと思います。人の責任にしてはダメだと思います。そのための人の助けは必要かと思います。すべて甘えてはいけなと思います。一生懸命自立している人もいます。(女性・60歳代・非常勤、パートタイム、アルバイト)
- 暴力を受けた際、相談する窓口がある事はほとんどの方が知っていると思いますが、実際に暴力を受けている方は、その後相手からの逆恨みを警戒して、相談できずにいる方が多いのでは？支援ではなく、保護する仕組みが必要に思えます。(女性・40歳代・非常勤、パートタイム、アルバイト)
- 暴力を振う人がいけないのはもちろんですが、そこから離れる行動力や判断力をしっかり身につけることも、大切だと思っています。(女性・40歳代・常勤)

(5) 男女平等・人権に関する意見等 (26)

- 「女のくせに！！」と別れた夫からよく言われた。「男だから・・・」働く、酒を飲む、何を言っても良い、女よりも偉いと思っている男性が多い。家事労働や子育ては当たり前で、金を稼がないことを労働とみていない。そのくせ仕事があまくいかないと、働きに行つて欲しいと欲求される。家事労働、子育ての評価を上げ、外で収入を得る事だけが仕事と思わないような教育も必要。男だから働く、女だから子育てと決めず、協力する意識をもっと持たせたい。親の暴力は、子どもが大人になり同じような事をする。教育は長い時間をかけ、父母も教育したら良いと思う。(女性・60歳代・専業主婦)
- あまりにも今の女性は権利を主張しすぎ。女性としての努めを疎かにしている。家事の大切さをもう少し考えてほしい。(女性・70歳以上・非常勤、パートタイム、アルバイト)
- これだけ女性の高学歴化、仕事も責任ある内容を任されるようになってきているのに、恋人関係や結婚は「女性より男性が優れている。女性は家庭内で子育て。働くにしても家事に支障ない程度に。」という考え方の人が多いのに驚く(若い人まで)。幸いなことに私の周辺で夫から暴力を受けている人はいないが(他人には言わないだろうからわからないが)、夫に養ってもらっている手前、服従せざるを得ない部分はあると思う。皆、大学卒業して一定以上の知識、知恵のある優秀な女性ばかりなのに残念に思う。私は夫とけんかして「離婚したい」と言った時「別れて何の仕事もできないのにどうやって食べていくのか」というような事を言われたことがある。私は大学卒業者だし仕事を選ぶことはできないだろうが、何かはやれると思っている。けんかの内容より、夫の私に対する見の方がく然としてしまった。(女性・40歳代・専業主婦)
- 一部の女性だけでなく、女性全体の意識改革が必要では！(男性・50歳代・常勤)

- 家事も大事な仕事なので、女性も強く生きたほうが良い。(女性・60歳代・無職)
- 強い女性も増えたようですが・・・力ではやはり男性の方が上。平等とはいえ、そういう意識を高めるような事が必要だと思います。言葉の暴力がDVであるという認識が薄いです。言ってしまった後の後悔はあるようですが、直すように頑張っているようにも見えますが、ストレスもあってかなくなりません。「言葉の暴力」も相手にとって大きなストレスで、心の傷にもなるという事が、世の中に広く理解されると良いですね。(女性・30歳代・自営業)
- 最近ニュースや新聞などで気になるのが、シングルマザーが交際相手に暴力を受けていたり、一緒になって子どもを虐待している事です。子どもがいる母親が、仕事を出来る環境にないため、経済的に弱い立場になりやすく、男性に優位に立たれやすい、ましてや子連れだとなおさらだと思います。女性が経済的に自立し、男性に養ってもらうのではなく対等に付き合えるようになれば、そのような暴力や虐待も少なくなると考えます。子育てしながらもフルタイムで働けるような社会のしくみをより一層求めます。(女性・20歳代・常勤)
- 女の人はやはり男の人の1歩2歩下がることが大切ではないかと自分自身思います。(女性・70歳以上・農林漁業)
- 新聞やTVニュースなどで、ストーカー被害等について報道されているのを目・耳にするたびに、何故同じ人間、日本人同士であるのに言葉が通じないのだろう。何故相手の気持ちが分からないのだろうと思っています。幸い自分自身は嫌な思いをせず、毎日を送れていることに大変幸せだと感じています。社会というのは、いろいろな人、個性があって成り立っているとは思いますが、お互いを労いあえるような気持ちを持てる人になるよう、社会の大人として未来ある子どもたちに接していきたいと思います。(女性・50歳代・非常勤、パートタイム、アルバイト)
- 男性から女性へのDVは力をいれているが、逆はあまり力をいれているように見えない。「男女共同参画」であるならば偏ってはならないと思う。(男性・40歳代・自営業)
- 暴力とは関係ありませんが、男女平等について。お茶汲みを女性がやるというのが差別といいますが、男性社員がお客さんにお茶を出したり、共働きの家庭で、夫が夕食を作ったり、平等とはいえ平等ですが、周りから見ていると少し抵抗があります。当の男性たちも不満を持っています。「平等」というものを振りかざして、女性が得をしている時もあります。男性の家事など、慣れてしまえば普通になるのかもしれませんが、女性たちが平等は優遇ではない事を、理解する必要があるかもしれないと思います。(女性・30歳代・無職)
- 力では女性は男性には負けてしまっていますが、何につけても女性人権と主張する時代ではなくなってきたと感じます。女性でも立派に自立して生きていけるような社会になってきていますので、相手ばかり頼るのではなく、一人一人自立することの重要性を小さな時から身につける世の中になって欲しいと思います。(女性・30歳代・専業主婦)

(6) 教育に関する意見等 (25)

- DV 男は変わらない。(更正しない。) 配偶者(妻)だけでなく、子どもにも悪影響を与えるので、早いうちの介入も必要だし、まずは青年前期の教育が必要か。男性側にももちろんだが、選んで許してしまう女性を作らないためにも必要。(女性・50歳代・常勤)
- いじめを含めDVも犯罪であるという認識を、小学校から授業に組み込み、教えていかなければいけないと思う。教師の力だけではなく、カウンセラーの充実も必要だと思う。(女性・50歳代・自営業)
- このような問題を発生させる要因は色々と考えられますが、比較的加害者は生育歴・家庭環境からの影響を受けた者が多いように思われます。社会全般的に、人権を尊重するお

互いを思いやる心を育てる人としての生き方教育を、幼少の頃から教えるべきである。一人一人が幸せにかけがえのない人生を送れるような社会を築いていくべきである。(男性・60歳代・無職)

- 横浜で相談員をしている友人から、モラル・ハラスメントについて、被害者自身が気付いていないケースが多く、認識する事からスタートするケースが多いと聞いています。社会全体が人権をきちっと学ぶ必要を感じます。学校での教育が大切だと痛感いたしますが、現状に合わなくなっている教育委員会では・・・でも何事も時間がかかりますが、教育からスタートだと思います。(女性・60歳代・専業主婦)
- 何がDVであるか理解している人は多くないと思う。少なくとも学生時代等にDVについて教えてもらった記憶がない。義務教育の道徳の一環として取り入れられているのか。教育機関の整備(昔の教育、昭和の教育)も必要ではないかと思います。(男性・30歳代・常勤)
- 家庭での子どものしつけが出来てない人が増えています。→小さな頃からやってはいけない事、しっかり学ばせるべきです。子どもは親を見ています。(女性・50歳代・非常勤、パートタイム、アルバイト)
- 子どもの教育も大事ですが、大人である親達の教育も大事だと思う。わがままで自分勝手な子どもだけでなく、大人も同様かと思う。大人向けセミナーをもっと充実しては？(女性・50歳代・非常勤、パートタイム、アルバイト)
- 自分が人にやられて嫌なこと、腹立たしく思ったこと、泣きたいくらい悲しくなったことは、決して他の人にやったり、言ったりしてはならないと小さい時から両親や学校の先生、周りの大人たちがよく言って聞かせれば「いじめ」も「DV」も無くなるのではないかと思います。日本人はもう少し相手のことを思いやる人間が多いと思っておりましたが、最近は悲しいことが多すぎます。(女性・70歳以上・無職)
- 幼い時期の親子のコミュニケーションをしっかりとって、人と人とが関わる事の嬉しさ、喜び、大切さを心の底に持ちつづけていられるようにすること。(親自身が色々体験出来ていればとても良いと思う。)裏切られる、自分の思いどおりにならないことを、幼いうちから体験し、その対処法も親子や学校、友達との関わりの中から学び、大人になってから突然キレル事のないようにしていけたらと思います。人と人との接する時間を、幼い頃からもっと持つべきだと思います。(女性・30歳代・専業主婦)

(7) 広報・啓発に関する意見等 (14)

- アンケートを通し、自分が問2や問3の法律や条例のことをまったく知らず不勉強であったと反省しています。私自身や私の友人・知人では、DVにあっていない人がいないのですが、本当に困っている人の置かれている環境が少しでも改善できればと思います。「あざれあ」「アイセル 21」というのは、どういった目的や利用されている施設なのでしょう？まったく内容を知りません。一般の方でも利用できる場所なのですか？税金で運用されているところですか？広報しずおかとかで紹介してもらいたいです。(女性・50歳代・無職)
- いたずら、じゃれあいの延長でかみつかれたり、ワザをかけられたりしてアザが頻繁にあります。本気の暴力ではないのでDVとは思っていませんが、このアンケートを書いて、もっとひどくなったら…と不安になりました。TVCMとか目につきやすい所でPRしていただけたら嬉しいです。やめてもらうよう努力しますね。(女性・20歳代・非常勤、パートタイム、アルバイト)
- このアンケートの結果でどのようなことが取り組まれたのか、フィードバックがほしい。本気で何か対

策したいことがあるのであれば、紙のアンケートなどではなく、足で人の声を聞くことをしてほしい。
(男性・50歳代・常勤)

- 自由記述の部分は無理だと思いますが、せっかく実施したアンケートですので、私は集計結果が知りたいし、また広く一般公表してほしい。(女性・30歳代・常勤)
- 実際心身等にストレスを受けている時は、身の回り、自身を見返る余裕が無くなってしまいます。その日その時を生きるのに一杯一杯で、だからもっと TV・新聞・ラジオ等で、救済手段を流して頂きたいです。また内容をもっと分かりやすく伝えてください。警察・公共機関で守ってあげてください。(女性・50歳代・常勤)
- 配偶者からの暴力を今現在受けている方は、相談できる機関が分からず悩んでいると思います。新聞、テレビ等、マスコミも見ることあまりできずに、広報しずおかには、ここへ相談をと記されていて普通の人だったら目を通すでしょうが、暴力を受けている人はそれどころではないと思います。もっともっとPRを。加害している人も自分がまさか加害者とは気付いていないかも。PRすることによって気付くかもしれません。公的な言葉、文章でもいけません。DV防止法…何のこと？ 静岡県男女共同参画推進条例…何のこと？ アンケートの数字や集計だけで終わらせないでください。(女性・60歳代・農林漁業)
- 法律、施設(相談センター、シェルター等)は、相当整備されていると思う。啓発やPRが必要。(男性・60歳代・無職)

(8) 関係法・制度に関する意見等 (10)

- アンケートをとるからには、しっかりしたデータ公表と、新しい暴力が防がれる条例や法律の制定につながっていく事を期待します。男女間の暴力の問題で、社会がもっと守ってあげるようになれば、後に出産する子への養育の不適切、児童虐待等は絶対に減らないと思います。受けてしまったことが、連鎖につながってしまいます。連鎖が断ち切れる事を望み、記入させていただきました。(男性・30歳代・常勤)
- もっと公的機関が早い段階で家庭に入り込める法または条例の整備を願う。あと子どものいじめ問題のほうが急務。(男性・40歳代・自営業)
- 以前 DV は私事としてあまり取り上げられなかったものですが、今は事件がよく報じられるようになりました。男女間と一口に言っても、生まれ育った時代や環境も違い、それぞれの意識も違うという難しい事に法律ができて、DV の対応がはっきりできる様になったのは一大進展と思います。(女性・60歳代・専業主婦)
- 警察以外の公共支援機関の職員の権限(住居への立ち入りや配偶者の保護(職場での))を強化する。さらに、強硬に恫喝するような場合には、逮捕権も付与すれば良いと思う。(男性・40歳代・常勤)
- 個人情報保護法があるため、制度を作っても深く切り込むことが大変困難だと思います。個人情報保護法と男女間の暴力の法律がうまくマッチングしないと問題解決にはならないように思う。(女性・70歳以上・無職)
- 国民は世の中のいろいろの問題点に、とても悩んでいるのに、法の改正があまりにも遅い事にいら立ちを感じています。命の犠牲がないと、動こうとしない市・県・国に怒りを覚えます。(女性・60歳代・自営業)

(9) 社会通念・慣習に関する意見等 (7)

- DV・暴力がなくなる事で、子どもへの虐待も減るのではないのでしょうか。女性も男性も同じように働き、子育てを家族で協力し育てる事は、子どもにとって自立する事につながると思う。今の時代共に稼がないと、生活が成り立たないでしょう。(女性・40歳代・非常勤、パートタイム、アルバイト)
- 経済的自立が夫婦でも必要で、女性が結婚しても、子どもが生まれても働けるよう、社会のシステム・バックアップが必要だと思います。(女性・60歳代・専業主婦)
- 交際相手や配偶者のDVが意外にあるのにはビックリします。若い世代の人たちは、核家族、少子化の中で「ガマン」することを知らない人にその傾向が多いと思います。学歴重視の影響もあるのではないかと。親たちが高学歴の人が増え、学校教育の中でも教師が子どもたちを怒らなくなったのもあると思う。ケンカしなければ「痛み」も分からないし、限度も分かりません。自分がされて嫌な事は人にもしないことを学んでいきます。男女共同参画といっても、やはり男女の差は当然あると思います。男女のそれぞれの特質を尊重し、お互いの能力を十分に発揮できればよいと思います。とにかく女性が賢く強くなることです。聡明な太陽のような存在になっていくことです。一人の女性が幸福になることを目標に生きていけば、家庭も地域も社会も世界も皆幸福になると確信しています。(女性・50歳代・非常勤、自営業)
- 今は自己中心の人が多いため、相手を気遣うとか思いやる人が少なくなっています。やはり時代の流れでなっていると思います。昔の人みたいに、少しでも相手の気持ちを思う様になれば、少しは良くなっていくのではと思います。(女性・60歳代・非常勤、パートタイム、アルバイト)
- 私たち若い頃は暴力などあったが、最近に比べれば少なかったと思います。近頃の若い方はやたらとナイフを持っていたり、人を殺めたりするのが平気になってしまっている。皆が平和で暮らせるようにしてほしいです。(女性・60歳代・専業主婦)

(10) 加害者対策に関する意見等 (6)

- DVに関しては比較的無関係な私ですが、身内でDVのケースが2~3ヶ月前にあり、相手(加害者)は必ず180度態度を変えて、急にやさしくなったり、DVしたりを繰り返していく事を知りました。そうして通報や相談が遅くなり、事が大きくなっていくのなら、もう少し早い時期でのDVの発覚・助け＝法律・保護を求められる環境を作る事が大事だと思います。そういうDVする人は、ストーカー行為も考えられるので、しっかり保護したり、周辺家族のケアも必要になってくるのかと思います。大きく法律を変え逃げるのではなく、DVした人をどうにかしたやり方が望ましい事ではないのでしょうか。心理学も大切になってくると思いますが、逆恨みをされないようにDV加害者を法的に裁いてほしいです。(女性・30歳代・自営業)
- 加害者にカウンセリングをしても、ストーカー等の例を見ても再発しているので、被害者に対するカウンセリングや、支援をした方がいいと思います。経済的支援はもちろんの事、法的手段の方法や自己防衛の方法や、重大性を被害者側に知ってもらう事で、いざと言う時の対処ができるようになると思う。加害者については、警察の介入をすべきである。加害者は加害者の自覚がない。自分の行動で他人が傷ついているとは思っていないし、ひどい人はそれを喜んでいる。なので、強い権力が介入してその行動について、刑事的法的措置を示すべきだと思う。(女性・40歳代・自営業)
- 今回アンケートを記入する機会を頂いて、DVはテレビや新聞の中の話と聞いていたのですが、単なる夫婦ゲンカとってしまうことが、もしかしたらDVになりうるのか？と考えてしまいました。DVを行っている側は、自覚していない場合が多いと思うので、行動が抑えられなくなる前に、カウンセリングや自身の行動を他と比べ、見直せる機会ができればいいと思いました。(女性・30歳代・非常勤、

パートタイム、アルバイト)

- 昔から男女間の暴力は、あったと思います。その時は親戚の方やご近所の知人の方が相談に乗ってくれて、ある程度の事は解決したようなイメージがあります。最近の暴力問題は、親戚や知人の説得では解決ができなくなっているように思われます。警察が暴力への積極的な対応をしてもらいたいと思います。同時に加害者に対する、罰則強化を進めて欲しいと思います。(男性・60歳代・非常勤、パートタイム、アルバイト)

(11) 加害体験に関する意見等 (4)

- 私は愛犬に対して、暴力的行為をとってしまった事があります。冷静に考えれば間違っていて、してはいけない事だと思っても、その時の感情の高まりで頭より先に手が出てしまう。普段は可愛くて愛情を注げるのに、カッとなると叩いてしまった。DVは感情のコントロールできない相手のカウンセリングが必要だと思います。(女性・30歳代・非常勤、パートタイム、アルバイト)
- 自身の行なった行為について、大変申し訳なく思っています。10年前までの行動でしたが、今回思い出させて頂きありがとうございました。常に反省いたします。今はこの様な行為はまったくありません。(男性・50歳代・常勤)
- 特に男から女に対しての暴力は、あってはならないと思います。自分の経験からもそう思います。(男性・60歳代・農林漁業)

(12) その他 (74)

略